

ノチアル。併モ此ノ場合英レ英レモ注意スベキハ、黨組織ヲ決定サレ
 タモノヲ「之ハ黨ノ決定ダガラ」ト云ツテ組合分會ニ強制シテハナラ
 スコトデアル。蓋シ、黨組織ハ黨外組織ニ向ツテ命令スルノデハナシ
 ニ、「感化力ニヨツテ、説得ニヨツテ」指導シナケレバナラヌカラデ
 アル。黨員ハ組合分會ノ會合デ黨組織ノ決定ヲ採用スベク黨員デナイ
 他ノ組合員ニ説明シ、納得サセネバナラヌ。ソレデモ力ガ足りナクテ
 組合分會デ採用サレナカッタバ行動ニ於テ黨ノ方針ガ正レイコト
 ヲ教ヘネバナラヌ。ソレハ、ハガユイカモ知レヌ。ダガ赤色労働組合
 員デアツテモ、ソレガ黨員デナイ以上黨ノ規律ヲ以テ向フワケニハユ
 カヌ。(但シ、組合ノ機關ガ黨ノ決定ヲソノマ、又ハ基本的ニ取り入
 レテ採用シタモノニ對シテ組合員ガ反對デアリ組合ノ規律ヲ破ツタ
 キニハ、組合トシテ相當ノ處置ヲとり得ル。)コノ場合黨員ハ凡ユル
 義務サヲ以テ黨ノ方針ヲ實行スル様ニ努力シナケレバナラヌ。
 組織會議ノ外ニ組合内ノ黨ヲラクシヨシ會議ヲ持タネバナラヌ。

併シソレハ組織モ從ツテ労働組合モ相當ニ多数ヲ有スル場合ニ必要ト
 サレルデアラウ。ト云フノハ現在ノ如ク組織全体デ三人乃至五人トイ
 フノガ多数ヲ占メテキル場合、組織會議デスベテノ問題ガ解決サレ、
 ソレ以外ニ特ニフラクシヨシ會議ヲ開ク必要ガ現實性ヲ帯ビテキナイ
 デアラウカラデアル。我々ハ茲デ機關ヲ無視シテキルノデハナク、實
 際ニ仕事ヲ遂行スルニ當ツテ最モヨキ方法ニ就テ諸ツテキルノデアアル。
 黨員ガ多クナツテケレバ、フラクシヨシヲ持ツコト、フラクシヨシ會
 議ヲ開クコトハ云フマデモナイ。ソレハ組合、反帝同盟、モツブル等
 ノ凡テノ組織内ニ作ラレ、ソレラニ關スル組織ノ全般的決定ニ從ツテ
 ソレソレノ組織ガ活動スルニ必要ナ時々刻々ノ問題ニ關スル方針ヲ決
 定スルノデアアル。フラクシヨシ文ケデ決定出來ナイ様ナ問題、又ハフ
 ラクシヨシ内デ意見ノ統一ガ出來ナイ場合ニハ組織會議ニカケテ審議
 決定サレネバナラヌ。

カクノ如クシテ、黨ハ黨外大衆團體ノ活動ヲ指導シナケレバナラヌ